

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	高知県
市区町村名	仁淀川町

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	
							40	%	30	33		
仁淀川町	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	町内の教員の約40%が月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務量軽減による時間外勤務の軽減が課題となっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校に地域協働活動支援員を1名以上配置。日中の業務補助や放課後の加力補助、部活動補助等を行う。</li> <li>学校の要望に最大限応えられるよう、各校の予算配分を適宜見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域協働活動支援員の補助による教員の負担軽減を図る。</li> </ul>	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	40	%	30	33	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校に支援員を配置し、時間外勤務の軽減を図ったが目標を達成することができなかった。</li> <li>ただ、業務補助を行うことで子どもを見る目が増えたことから、教員の業務量軽減には繋がり、子どもの学力向上にも効果的であったと考える。そのため、現在の取組は引き続き行いたい。</li> <li>教員の業務は多様化していることから、その教員にあったサポートを考慮することが必要である。</li> </ul>

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。